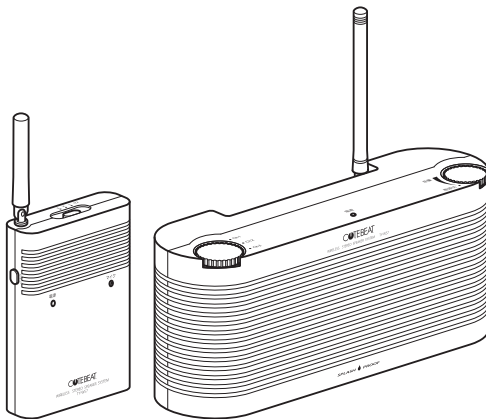


ワイヤレススピーカーシステム 取扱説明書

形 名

TY-WS7



- このたびはワイヤレススピーカーシステムをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書はこの取扱説明書の 16 ページについていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

もくじ

ページ

ご使用前に

安全上のご注意 2 ~ 5

各部のなまえ 6 ~ 7

準備

電源を準備する 8 ~ 9

使いかた

オーディオを離れた場所で聞く... 10 ~ 11

音声機器と接続する.....10

送信部と受信部を調節する...11

マイクを使う 11

オーディオの外部スピーカーとして使う... 12

こんなときは

お手入れのしかた..... 13

故障かな？と思ったとき 13

仕様..... 14

保証とアフターサービス..... 15

保証書 16

安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。



注意

“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1: 重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



プラグを
抜く

発煙や変なにおいがするときは、**すぐに AC アダプターをコンセントから抜く**

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



プラグを
抜く

AC アダプターが傷んだり、発熱したときは、**コンセントから抜く**

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

AC アダプターが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



確実に
差し込む

AC アダプターは AC100V コンセントに**根元まで確実に差し込む**

AC100 V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししない

感電の原因となります。

警告



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災の原因となります。

内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ・AC アダプターに触れない

野外で使用していて、雷が鳴り出したら、安全な場所に避難する感電の原因となります。



プラグを抜く

落したり、強い衝撃を与えてキャビネットが破損したときは、すぐに電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜くそのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



次のことを守る

AC アダプターを取り扱うときは、次のことを守る

- ・ 傷つけない・延長するなど加工しない
- ・ 加熱しない・引っ張らない
- ・ 重い物を載せない・はさんだりしない
- ・ 無理に曲げない・ねじらない
- ・ 束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



禁止

風呂・シャワー室などで使用するときには、AC アダプターを使用しない

感電の原因となります。



プラグを抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに AC アダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。



入れない

異物を入れない

金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。

特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

AC アダプターを布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となります。



禁止

運転中はヘッドホンなどを使用しない

自動車やオートバイなどの運転をしながらヘッドホンなどを使用すると、交通事故の原因となります。



ほりをとる

AC アダプターの刃や刃の取り付け面にゴミやほりが付着している場合は、AC アダプターを抜きゴミやほりをとる

電源プラグ部の絶縁低下によって、火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

警告



禁止

次のような場所には置かない

- ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所・直射日光の当たる場所
 - ・炎天下の車内 ・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所 ・振動の強い場所
 - ・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
 - ・極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
 - ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
- 火災・感電の原因となります。



禁止

付属以外の AC アダプターを使用しない

火災・感電の原因となります。



禁止

付属の AC アダプターを他の用途に使用しない

火災・感電の原因となります。

注意



コンセントから
抜く

長時間で使用にならないときは、AC アダプターをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



禁止

機器の上に乗ったり、上に重い物を置いたりしない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
特にお子様にはご注意ください。



コンセントから
抜く

持ち運ぶときは、AC アダプターをコンセントから抜く

けがやコードが傷つき、火災・感電の原因となります。



コンセントから
抜く

AC アダプターをコンセントから抜くときは、本体を持って抜く

コードを持って抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



禁止

通風孔をふさがない

- ・壁に押しつけない（背面 1cm、左右側面 1cm 以上の間隔をあける）
 - ・押し入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない
 - ・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしない
 - ・じゅうたんや布団の上に置かない
 - ・あお向け・横倒し・逆さまにしない
- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。

⚠ 注意



禁止

防水性について：この商品を取り扱うときは、次のことを守る

- ・お湯や水の中に入れない
- ・多量の水をかけない

- ・強い水しぶきをかけない

- ・石けん、洗剤、入浴剤の入ったお湯や水には浸さない

- ・電池ふた／防滴ふたは確実に閉めた状態で使用する

ふたのゴムパッキンは防水用の部品ですので、汚れや傷がつかないように注意してください。また、パッキンにごみなどが付着している場合は、湿気が少なく水がかからない場所で乾いた清潔な布で拭き取ってください。

- ・浴室など水がかかったり湿気の多い所では、電池ふた／防滴ふたの開閉をしない

このような所では乾電池を使用し、AC アダプターやヘッドホンを接続したり、電池を交換しないでください。

また、濡れた手で電池の入れ替えは行わないでください。

- ・水中に落としたり、多量の雨や水滴がついたときは、すぐに乾いた布などでよく拭き取る

電池ふた／防滴ふたの開閉は周囲の水を十分に拭き取った後、水のかからない場所で乾いた手で行ってください。

電池および電池入れの端子部分も水が残らないように拭き取ってください。

- ・水に濡れた後は本体のすき間に水がたまっていることがあるので、軽く振って水を抜いて拭き取る

水がたまったらそのまま持ち運ぶと、水がたれて服や床、布団などを濡らす恐れがあります。

この商品の水の浸入に対する保護等級は「JIS 第2 特性数字 4 等級 (IPX4)* 相当」です。

誤った取り扱いによる水の浸入で生じた故障については、保証期間内でも保証対象外となります。

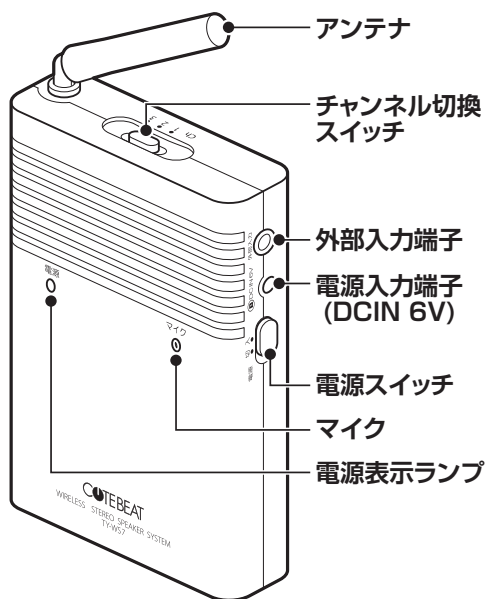
*「JIS 第2 特性数字 4 等級 (IPX4)」とは水の飛まつに対して保護すること。
「あらゆる方面からの水の飛まつによっても有害な影響を及ぼしてはならない」

免責事項について

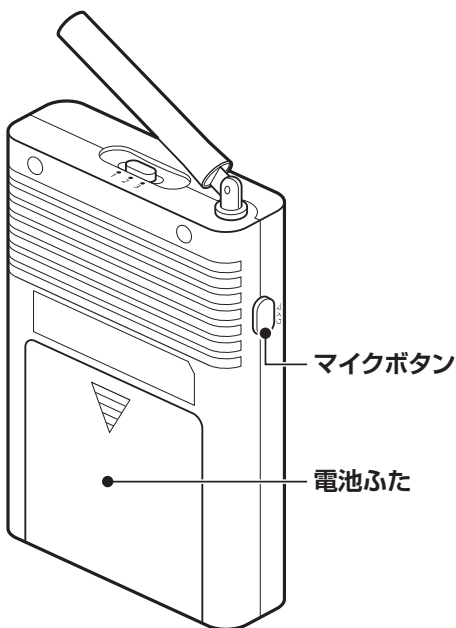
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

各部のなまえ

送信機 前面



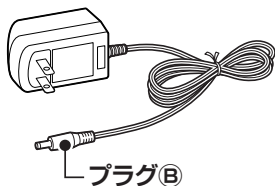
送信機 背面



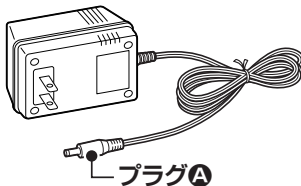
送信機は防水構造ではありません。

付属品

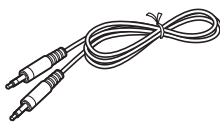
送信機用 AC アダプター ⑧



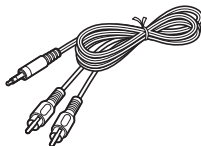
受信機用 AC アダプター ⑨



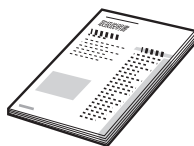
φ 3.5mm ステレオミニ
 プラグコード (0.7m)



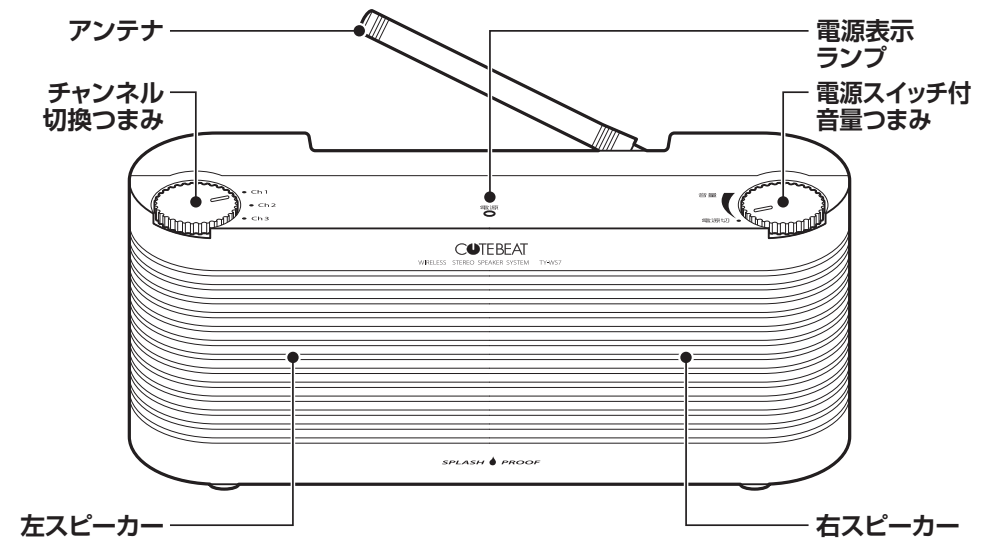
φ 3.5mm
 ミニプラグ - ピンプラグ
 変換コード (1.5m)



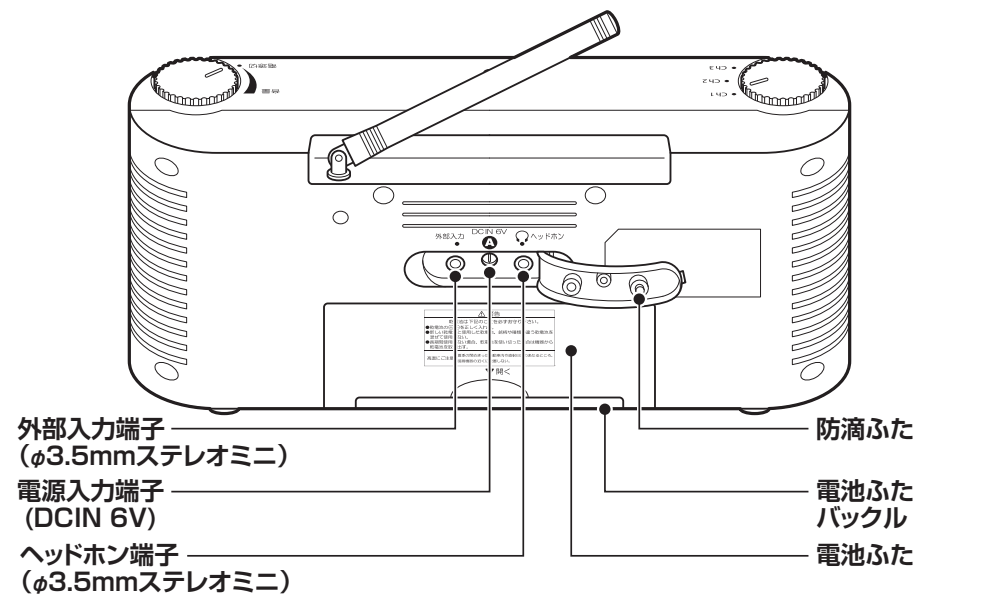
取扱説明書 (保証書付)



受信機（スピーカー） 前面



受信機（スピーカー） 背面



電源を準備する

家庭用電源（AC100V）でご使用のとき

⚠ 警告



禁止

付属以外の AC アダプターを使用しない
火災・感電の原因となります。

⚠ 注意



指示

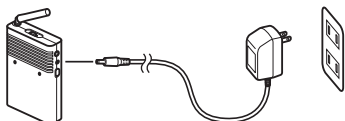
送信機用アダプターと受信機用
アダプターを入れ替えて使用し
ない。
音が小さくなったり、音がひずん
だりすることがあります。



指示

風呂やシャワー室などで使用す
る場合は乾電池を使用し、AC
アダプターを接続しない
感電の原因となります。

送信機

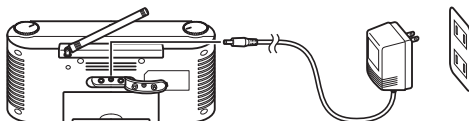


- ① 送信機用 AC アダプターのプラグⒷ
を送信機の電源入力端子（DCIN6V）
に接続する

● 乾電池が入っていても、家庭用電源が優先されます。

- ② 送信機用 AC アダプターを AC100V
のコンセントに接続する

受信機



- ① 防滴ふたを開け受信機用 AC アダプ
ターのプラグⒶを受信機（スピー
カー）の電源入力端子（DCIN6V）
に接続する

● 乾電池が入っていても、家庭用電源が優先されます。

- ② 受信機用 AC アダプターを AC100V
のコンセントに接続する

お知らせ

・ AC アダプターを長時間使用すると、若干熱を持ちますが故障ではありません。

お願い

- 送信機用／受信機用 AC アダプターを抜き差しするときは、電源スイッチを「切」にしてから行ってください。
- AC アダプターやヘッドホンを使用しないときは、まず防滴ふたの先端を押し込み、次にふた全体が本体背面と平らになるまで押し込んでください。防滴ふたが開いていると、防水性能を保てません。

乾電池（別売り）でご使用のとき

⚠ 警告

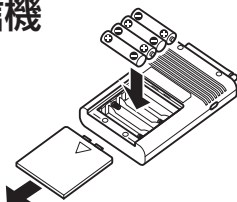


長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。

指 示

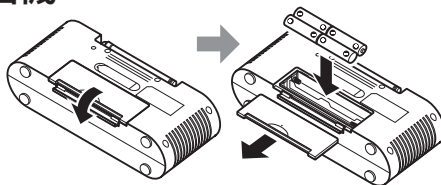
送信機



- ① 電池ふたを矢印の方向に開け、電池ふたをはずす

- ② 別売りの単 4 形乾電池 4 本を図のように入れ、ふたを閉める

受信機



- ① 電池ふたバックルを矢印の方向に開け、電池ふたをはずす

- ② 別売りの単 3 形乾電池 4 本を図のように入れふたを閉める

- ふたを閉めたら、電池ふたバックルでしっかりと固定してください。

- 乾電池が入っていても、家庭用電源が優先されます。
- 極性（⊕と⊖）を間違えないように、表示にしたがって入れてください。
- AC アダプターを使用しているときは、乾電池は消耗しません。
- 長期間（1 カ月以上）使用しない場合や AC アダプターで使用する場合は、乾電池を取り出しておいてください。

乾電池の交換時期は…

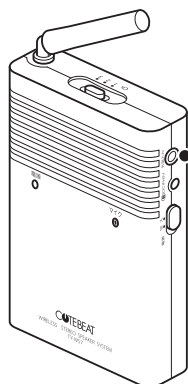
乾電池が消耗してくると、受信機／送信機の電源表示ランプが点滅または消灯します。このような状態になったら、4 本とも新しい乾電池に交換してください。

オーディオを離れた場所で聞く

音声機器と接続する

●送信機と接続するとき

オーディオ機器やテレビの音声を送信するときに接続します。



ヘッドホンステレオなど固定出力のない音声機器

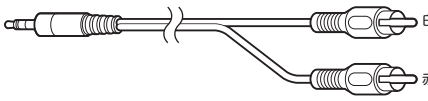
φ3.5mmステレオミニプラグコード(付属品)



- ヘッドホン出力端子 (φ3.5mm)
- ステレオミニジャック

テレビなど固定出力のある音声機器

φ3.5mmミニプラグ-ピンプラグ変換コード(付属品)



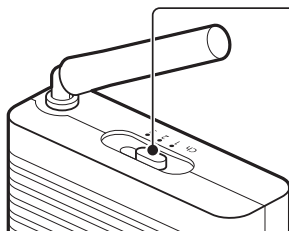
- L ● 音声出力端子 (USピンジャック)
- R ●

送信機と受信機を調節する

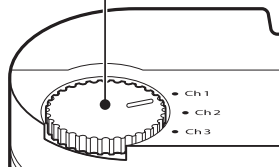
●チャンネルを合わせる

場所によっては、他の電波と混信することがあります。
良く聞こえるチャンネルに合わせてください。

同じチャンネルに合わせる



送信機



受信機

●音量を調節する

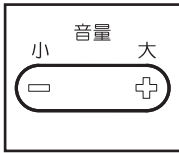
【固定出力に接続した場合】

受信機の音量をつまみで調整します。

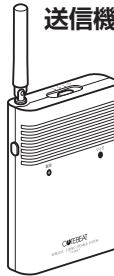
【ヘッドホン出力に接続した場合】

音声機器の音量と受信機の音量を変えながら、調整します。

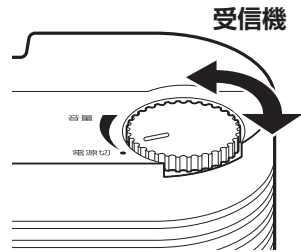
音声機器



送信機

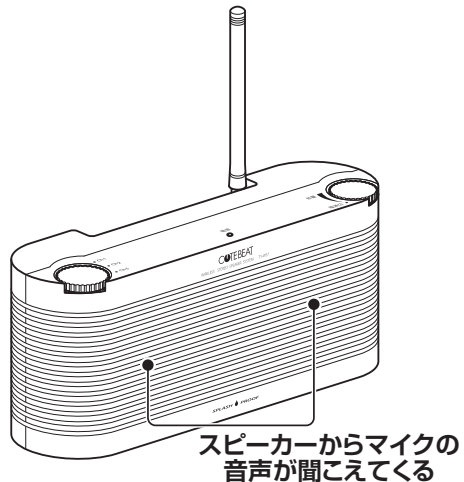
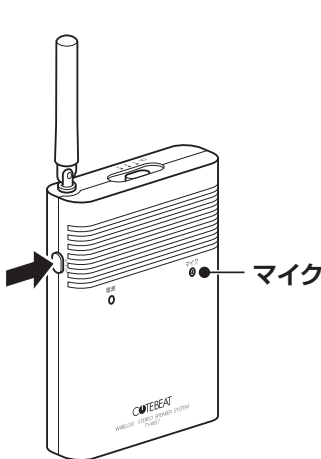


受信機



送信機の位置や、送信機、受信機のアンテナの方向も変えて、明瞭に受信できるように調整してください。建物の壁や扉、窓などが電波を遮ることもあります。送信機と受信機は、電波が届く範囲でご利用ください。

マイクを使う

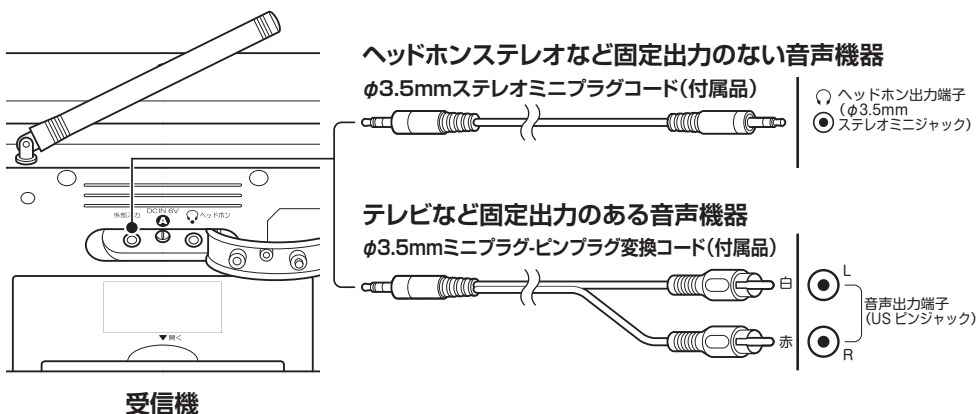


送信機のマイクボタンを押すと、受信機側へワイヤレスマイクとして使うことができます。マイクボタンを押すと、マイクが優先され、音楽などの送信は中断されます。

オーディオの外部スピーカーとして使う

●受信機と接続するとき

ヘッドホンステレオや携帯の音声をスピーカーから聞くときに接続します。



- ① 受信機と音声機器を接続する
- ② 音声機器と受信機の電源を入れる
- ③ 音量を調整する

お手入れのしかた

本体のお手入れ

柔らかい布で汚れを軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

お願い

●ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。

故障かな？と思ったとき

症 状	原 因	処置方法
音がでない	<ul style="list-style-type: none">●音量レベルが下がっている。●ACアダプターが外れている。●プラグ㊸、プラグ㊹、が外れている。●送信機と受信機のチャンネルが異なる。●送信機と受信機が離れすぎている。●鉄筋、アルミサッシなどに近く、電波がシールドされてしまう。●送信機または受信機の電池が消耗している。	<ul style="list-style-type: none">●音量レベルを調節する。●ACアダプターをコンセントに確実に差し込む。●プラグを確実に差し込む。●同じチャンネルに合わせる。●送信機と受信機を近づける。●金属部分から離す。●送信機または受信機の電池を交換する。●ACアダプターに取り替える。
雑音が多く聞きづらい	<ul style="list-style-type: none">●電源雑音の影響を受けている。●モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている。●送信機と受信機が離れすぎている。●鉄筋、アルミサッシなどに近く、電波がシールドされてしまう。●送信機または受信機の電池が消耗している。	<ul style="list-style-type: none">●ACアダプターの刃向きを差し替える。●本機を雑音源から離す。●テレビを消す。●アンテナを調節する。●送信機と受信機を近づける。●金属部分から離す。●送信機または受信機の電池を交換する。●ACアダプターに取り替える。

仕 様

受信機 (スピーカー部)	
受信方式	チャンネル 1 : FM87.9MHz チャンネル 2 : FM88.3MHz チャンネル 3 : FM88.7MHz
到達距離	約 6 ~ 8m (使用環境による)
スピーカー	6.6cm (2.5 インチ) 4 Ω 2 個
最大出力	1.2W × 2
電 源	AC100V (受信機用 AC アダプター、出力 DC6V) または DC6V (単 3 形乾電池 4 本)
乾電池寿命	約 17 時間 (アルカリ乾電池使用) : 「JEITA 規格」による測定値
ヘッドホン端子	φ 3.5mm ステレオミニジャック
外部入力端子	φ 3.5mm ステレオミニジャック
防水規格	JIS IPX4 等級*相当
外形寸法	幅 240 × 高さ 102 × 奥行 65 mm (アンテナ収納時)
質 量	約 650 g (乾電池含まず)
送信機	
送信方式	チャンネル 1 : FM87.9MHz チャンネル 2 : FM88.3MHz チャンネル 3 : FM88.7MHz
音声入力端子	φ 3.5mm ステレオミニジャック
マイク	マイク音声送信スイッチ
電 源	AC100V (送信機用 AC アダプター、出力 DC6V) または DC6V (単 4 形乾電池 4 本)
乾電池寿命	約 25 時間 (アルカリ乾電池使用) : 「JEITA 規格」による測定値
外形寸法	幅 74 × 高さ 110 × 奥行 24 mm (アンテナと突起部を除く)
質 量	約 90 g (乾電池含まず)
付属品	φ 3.5mm ステレオミニジャックコード φ 3.5mm オーディオ変換コード 送信機用 AC アダプター 受信機用 AC アダプター 保証書付取扱説明書

* 「あらゆる方面からの水の飛まつによっても有害な影響を及ぼしてはならない」

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エルイートレーディングサポートセンター

フリーダイヤル

0120-28-0488

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど

0570-01-0488（通話料：有料）

FAX

03-3258-0470（通話料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の 16 ページに記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。

補修用性能部品の保有期間

- ワイヤレススピーカースステムの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 8 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

- 13 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず AC アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

持込修理

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利 メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話（ ）		



愛情点検

このような
症状は
ありませ
んか。

- 電源コードが傷んでいる。
- 煙が出る。
- 変な臭いがする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、
使用を中止し、必ずお買
い上げの販売店に点検・
修理をご相談ください。

長年ご使用の機器の点検をぜひ！

ワイヤレススピーカーシステム保証書

持込修理

形名	TY-WS7				
★お名前 お客様	お名前	ふりがな			
	ご住所	〒□□□-□□□□			
	電話	市外	市内	番号	呼
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 □□年□□月□□日から		
★ご販売店	住所・店名 電話				

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝エルイートレーディング株式会社 商品事業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
- (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

(ニ) 本書のご提示がない場合。

(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。

(ヘ) 車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。

(ト) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。

2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝エルイートレーディングサポートセンターへご相談ください。

修理 メモ	修理年月日	修 理 内 容	担当
年 月 日			
年 月 日			

- ・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

東芝エルイートレーディング株式会社

商品事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）